（七日夕刊）

磐城新聞

休刊日 第一第三日曜日
定價 一部金二錢 一ケ月五十錢 郵稅拾錢
廣告料（雜報欄一行五十錢 場所指定二十錢增）
發行兼編輯印刷人 遠沼龍輔
福島縣平町田町拾六
發行所 磐城新聞社
電話五六番

ソビエツトロシヤの勞働法典と產業の現狀（二）

大日本森林組合代表大倉組參事 **梅浦健吉**

勞働法の沿革

帝政時代の露國には現在の如き廣き意味の勞働法なるものは無かつたが工業法鑛山企業法其他企業の種類に分つて勞働條件を規定したものがあつた。然し勞働者を擁護する程度は到底現勞働法と比較すべくもなかつたのである。現勞働法典は沿革的に次の如き三期の變遷を重ねてゐる。

第一期は千九百十七年十月革命より千九百十八年末迄の所謂現ソビエット制度の創造時代

第二期は千九百十八年より千九百二十一年迄の軍事共產時代

第三期は千九百二十一年春以降の新經濟政策時代

第一期に於ては千九百十七年十二月二十九日付を以て八時間勞働を骨子とする規定が發布されたが、續いて勞務の排除改廢があつた。千九百十八年十月是等を綜合整理して現勞働法の前身ともいふべき第一次の勞働法典を發布したのである。次で第二期の軍事共產時代に入り

任意雇傭 に代つて强制勞働を以てするに至つたので千九百二十年六月十七日付を以て發布された一般規定は事實上千九百十八年の勞働法を殆んど撤廢したのと同樣の狀態に至らしめたのである。然るに第三期に入つて新經濟政策の實施さるゝに至つたため又々改正の必要を感じ、最初は部分的改正を行つたが新經濟政策に一致せしめるためには根本的改正の必要に迫られたので、改正分科委員會を特設して各專門別に改正案を攻究審議することになつたのである。斯くて約半歳に亘つて討議を重ねた末遂に大改正を施し千九百二十二年十一月十五日付を以て公布實施するに至つた。之が即ち現在の勞働法典であるが、施行後數年に過ぎない今日又々大改正を斷行せねばならぬ機運に際會して昨年來改正委員會が設け審議中であることは前述の通りである。

團體契約

團體契約といふのは被雇傭者を代表する職業組合と雇傭主との間に締結する契約であつて、勞働條件及雇傭條件を定め將來の個人的雇傭契約の基礎的內容を決定するのである。ソビエットロシアの職業組合は職業別に因つて二十三種に分れ此二十三の職業組合が聯合して全露職業組合中央部を形成してゐるのである。此全露職業組合は現在九百餘萬人の組合員と數百萬留の基金とを擁して其勢力は全ロシヤの各政府機關を動かし、組合長トムスキー氏は總理大臣以上の權威を有してゐる。昨年英國の大ストライキ勃發の際千百五萬留に上る莫大の後援金を送つたり、助勢委員を特派したり目醒ましい活動をして協力援助に努めたのも此職業組合である。

團體契約 の根本趣旨は職業組合の集團的威力を藉りて有力な企業主、雇傭主と對等な立場に立ち公正妥協な勞働條件を協定するにあるのである。然るにソビエットロシヤの如き總ての企業主たり雇傭主たるものは政府であり且政府と職業組合とは異體同心ともいふべき間柄にある故、國營企業と職業組合間の團體契約は至極圓滿に締結出來るが國營以外の微力な企業主雇傭主は上記の如き遙に有力な職業組合を相手として到底對等な太刀打ち、對等な交渉は出來ない。只さへ優越的地位にある職業組合は更に勞働法の援助を借りて稍ともすれば苛酷な勞働條件を雇傭主に强ひんとする傾向があるのである

即ち組合 の力によつて對等的契約をなすといふ團體契約の根本趣旨は全然反對の結果となり、勞資は全く地歩を換へて均衡を失し雇傭主は不利益な勞働條件、不利益な契約盲認を餘儀なくせられる有樣である。現在に於ては諸產業の不振のため失業者全國に溢れ職業組合は失業者の消化に苦心慘憺たる狀態にあるが爲め、職業組合の優越的氣勢は著しく減殺されておるが將來產業の開發勃激增する時機が到來する場合には雇傭主は非常に不利な勞働條件を以て團體契約の締結を餘儀なくせられるのではなかろうかと思料されるのである。

磐新顧問

（照合を觀迎す）

（私）の夫は次男で先年妻子を殘して死去しました私は亡夫の兄である戸主と意見があはず分家したいのですが兄が許しません。どうすれば分家出來ますか（笹子）

（答）分家する場合には本家の戸主が同意しなければ不可能です。法律が比制度を設けたのは戸主權と戸主の家族扶養を尊量した結果です。貴女がしいて兄の家籍から離れたいなら、本家戸主の意に反して別居するのです從つて戸主はあなたを扶養せず戸籍より離籍し得る條件を生じます。さすれば貴女は離籍されて一家を創立しますから、行するに同家と同じ結果になります。

（問）私は幼少の時他家に養女に參り後事情があつて戸籍はその儘實家に逃戻り、成人した今日、ある男子の許に嫁ぎましたが、前の養家の居住が不明で籍がぬけません、方法を敎へて下さい（すみれ）

（答）戸籍役場、警察にて養父母の行衛を搜査し、どうしてもわからない場合は民法三十條に依り生死不命の者として失踪の宣告を區裁判所に申請し、裁判所の宣告があれば貴女は養家の戸主となりますから婚姻を理由として隱居を爲したる後婚家へ入籍します。萬一搜査の結果居所が判明すれば養父母の同意を得て婚家へ入籍します。

明日の吉凶

新曆七月八日　舊曆六月十日

▲一白　自ら守ること堅て又人の意見を尊重すべし▲二黑　人のために勞を採ればその德夜日に戻り來る▲三碧　利益ありと見て手を出せし事も失敗勝の日▲四綠　實意を以てすればそれ丈けは人に認められぬ日▲五黃　腕の限りを盡して奮鬪すれば難事も亨日▲六白　元氣沈み自由行動の採れぬ日外事は殊に凶▲七赤　運氣の開け行く日名弘め開店建造何れも吉▲八白　自然發展を見るの日何事も急がす徐進せよ▲九紫　無理も通らぬ日殊に新しき事に凶多しとす

講談

(81)

高橋掬太郎創作
布施半八郎揮畫

曲者の目印

寶部左內は夜に入るを待つた。そして人目を忍んで神部淸左工門の邸を訪れた。早間重太夫が絶ねず神部の身邊に人を忍ばせてゐることを左內は知つてゐた、だから彼は神部の邸へ訪れるについて、一方ならぬ注意と苦心を要した。まして重傷と稱して重太夫等を僞つてゐるので、たゞ外出したことが知れただけでも重太夫等の怒りを買はねばならないのであつた。

神部淸左工門はその夜石田忠兵工と二人で久し振りでの盃を交し乍らお家の將來を案じ忠義の密議をしてゐた。

忠兵工の妻は淸左工門の妹、そして二人は本間家の柱石とも云ふべき忠臣、今やお家の危機に臨んで如何にして之を切り拔けお家を安泰におかうかとそればかりに話が熱して盃の冷えるのを忘れる有樣であつた。

「だが、お身が無事で戻られて此のやうな喜ばしいことはない。此の上にお身ましを失つたら。全く拙者一よ人で相手相手もなしどうやうもないところであつた」

と淸左工門はしんから嬉しげに云つた。そして氣がついたやうに盃を指し乍ら

「先づお身が無事を祝し申さうよ」と酌をしてやつた

「いや、有難うござる、拙者も討死する覺悟でござつたが。死ぬばかりが忠義でないと存じ、切り拔けるによいだけ切り拔けて來ゐつたのでござるが、今となつて見ると矢張り拙者のやうな者でも生き殘つてゐて又何かのお役に立ちませう」

と、忠兵工が受けた盃をぐつと呑み干して返した

「左様、武士の死は惜んではならぬが、また輕卒に捨つべきものでもない。捨てる場所は何處にでもあらう」

「全くでござる」

「だが、下瀬主水氏は如何したのであらう、或は我が軍の敗走したのを知らずに何處までも探して行つたのではあるまいか？」

淸左工門は心配げに云つた。彼は忠兵工に下瀬主水を使者に出したが歸つて來ないことや、花田數馬之助が主君の身代りになり主君は行方不明といふが何處かに生存してゐるらしい事など打ち明けたのであつた

「だが戰ひのあつた事を街道筋の者が皆知つてゐやうから耳に入らぬ筈がない」

と忠兵工が云つた

「しかし、尾行を恐れて夜ばかり馬を急がせ晝は人目を避けてゐる筈であるからさうした噂を耳にしなかつたのかも知れぬ」

と淸左工門が云つた

「或は下瀬氏が途中で主君にお會ひするやうなことがあるまいが、恰度日を數へて見ても其の邊に當るのではござるまいか？」

「さあ、それはどうも疑問であらう。しかし、日かずを數へると恰度主君の行方不明になられたあたり下瀬氏が通りかかる頃かも知れぬ。或は一日も早いか？」

淸左工門も指をかぞへながら云つた。そして

「まあ、それは疑問としても、主君が御無事でさへあれば安心ぢや、むしろ、今はお姿を隱しておられた方が爲めなのぢや、主君もお考へになつておられるであらう」

と、深く考へ込むやうにしなから云つた。

「ところで、昨夜の曲者、あれは寶部左內ともう一人誰からしうござるぞ」

と忠兵工が云つた

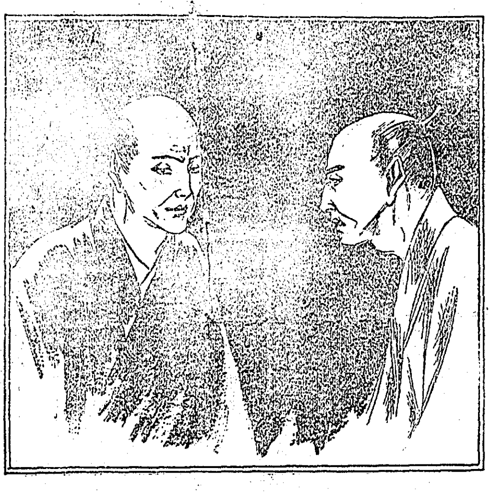
「ほう、寶部左內とはどうしてそれが判りでござつた」

「實は拙者が目印をつけてやつたのでござる。ところが今日は左內一人が登城致さぬではござらぬか……」

と忠兵工は笑つた

◆

其處へ寶部左內が訪れた



梅村蓉子。岡田時彦…主演
探偵小說 足にさわつた女 全七卷
島耕二・谷幹一・瀧花久子・津村精一

大河內傳次郎。川上彌生主演
俠骨異篇 大前田英五郎 全七卷
監督高橋壽康・助演尾上松葉・中村仙之助

七月七日ヨリ 平館
說明 石井孝 谷天洋 佐藤隆 小林完 南挑華

西南戰爭余聞
サンデー毎日所載 日活白眉篇
事實新譯 悲戀劍史 心中ケオカ 全十卷
◇桂武男 ◇多見太郎 ◇市川市丸
澤村春子 中村仙之助 古城正弘 共演

夜間診療
胃腸 內科 十二指腸虫病 專門 內科部
梅毒 淋病 婦人病 包莖 肛門病 專門 外科部
平南町 松村病院 電話一〇七

鐵筋コンクリート
鐵骨組立 和洋建築 文化式建築 設計監督
土木、建築、請負業 合資會社 丸三森川組
社長 大森鎭平
東京日本橋區茅場町66 電話[illegible]二〇

內科、小兒科 花柳病科 入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町 電話平局五〇七番

◎開始◎ 柳川 御一人前 四拾錢 出前迅速
本年も相變らず御最負の程願ひます
牛肉御料理 石川亭 平町田町（電話四三番）

◇あの赤罐の◇

ホシ胃腸藥

健康 活躍 勝利

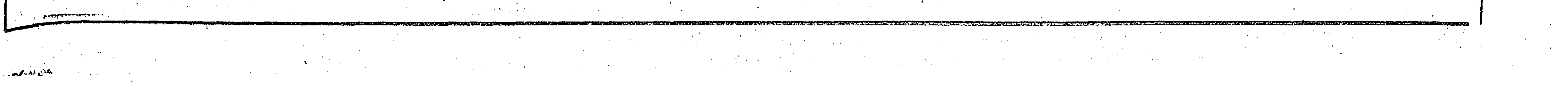
勝利、その輝かしき名は、活躍する人にのみ許されます。

活躍、その勇ましき名は健康なる人にのみ許されます。

健康を得るには先づ胃腸を健全にしなければなりません。

胃腸を健全にするために。ホシ胃腸藥をお用ひなさい。

東京大崎
星製藥株式會社



關係民結束して 水路復活を陳情

産業上捨て置けぬと

鮫川堰問題再燃

石城郡植田、小名濱、泉、玉川、上遠野、渡邊各村が巨額の工事費を投じ鮫川堰を竣工せしめしも工事に缺陷ありし爲遂に其通水を見る能はず灌漑不能となつて關係各町村民が悩まされてゐる爲縣耕地課でも放棄して置く譯に行かず之れが完全なる 復舊工事を遂行せんと農林省に陳情したので既報の如く同省農務局の河原技師一行が同所に出張其實地踏査を行ひしものであるが當局に於ても其荒廢状態が意外に甚大で堤防は決潰しビーヤは倒壞し水路には松の大木が繁たはる等惨状目も當られぬ始末となつてゐるので完全なる復舊工事をなさんとするには卅六七萬圓の經費を投せねばならず今之れを急速に 實現せしむる事は稍不可能とされてゐる一方關係各町村中の一部には同堰よりの灌漑に夫れ程直接打撃を蒙らざる地方もあるので全部が足並を揃へ復舊の急務なるを叫ぶ程度にも至らず二派に分れて復舊促進運動も行悩みの形ちとなつてゐるが兎に角約三十萬圓の巨額を投じたる鮫川水路を現在の如き状態として看過して行く事は單に同地方民の苦衷のみに止まらず國家産業上の損失であるからとの意見を有するもの多數出で來れる爲夫れが結束を固め當局に其促進方を陳情する筈である

炭礦會社相互の 共同保護が主眼

直接福祉を齎らす

鑛山協會が成立

石城郡の産業は主に炭礦中心の狀態にあり隨つて炭礦會社の盛衰如何は實に重大なる直接影響を與へ極めて重大視されてゐるが鑛山に於ける災害の防止、衛生狀態の改善並に能率の増進を計りもつて鑛業の進歩發達に資するを目的として組織した。

日本鑛山協會は六日午前十時から商工省會議室において創立總會を開きまづ三井鑛山局長から一場のあいさつあつた後松本健二郎氏座長席につき正會員たる鑛山又は鑛業團體代表のみにより會則案を議題として審議した結果會長設置の原案を理事長制に修正して可決したる上で特別會員たる學識經驗ある者として井上匡四郎子以下十九名を推薦しこゝ、兩會員參議して

正式に本會の構成を完了し直に評議員の**選擧に移**り松本課長の指名により阿部吾市氏外廿四名の評議員を指命し理事長の互選を行ひ三井米吉氏當選決定ついて豫算並に事業計劃を附議散會した

鈴と鐵砲

（投書歡迎）

祭典に注文

◇神を敬ふといふことは我國民の傳統的精神で、これは將來に向つて益々助長せしむる必要がありますが我が平町地方に流行る此の神輿採みの行事については一言無きを得ません

◇神輿渡御そのものは嚴肅なる神事の一つでありこれに苦情はありませんが、其神事の名にかりて青年達が一晩中或は夜のあけるをも知れず揉み歩くなどゝいふことが果して現代青年の爲すべき所業でせうか、他人の家屋を壞して見たり、耕作物を踏み荒すに至つては神聖なるべき神輿の威嚴を傷くるばかりではない、彼等に敬神の念ありや否やを疑はざるを得ないのであります。

◇特に本年の如きは諒闇中で國民一般は謹愼すべき時でありますから神輿渡御については最も靜肅にた祭り騒ぎは斷然止めて頂きたいと思ひます、慣例上絶對禁止が出來ないとすれば、渡御は晝間とし日沒後けでも禁じたいと思ふ、兎に角騒動の起るのは夜間に有り勝ちだからです。

◇所が最近新聞紙の傳ふる所によりますと或る町では神輿渡御の祭典費用を町會の決議に付し大々的に執行する計畫だといふことですが、これは又なんとした愚劣な擧でせうか、併も其の理由として不景氣恢復とか、厄病除けとかを裏面で云爲するに至つては時代錯誤も極まれりと云ふべきではありませんか。

◇重ねて申しますが必ずしも諒闇中だからと云ふだけではなく、これを機會に將來に亘つて彼の蠻的な神輿採みだけは是非止め度いと思ふものであります

（山野生）

不死の秘

酒も煙草も呑まず 無我無中で稼ぐ

八十一で壯者を凌ぐ

小名濱の小磯老

石城小名濱町に珍らしい高齢の漁夫がある、此漁夫は字中島町の二十七番地小磯藤助と云ふ本年八十一歳の老人である。豬ら顔にして頑强なること一見六十歳內外としか思はれない八十一歳の今日まで未だ一度も

病氣 をしたことが無く勿論醫師や藥は何たるかを知らぬ有樣で今日此頃の暑さにも困らなければ又嚴寒肌を刺す烈風にも寒いと思つた事がないといふ全く文字通りの不死身である彼れは八十一歳の今日に至るまで普通の日には毎日

大船 小船に竿さして漁に出る、そして普通は毎日平均三圓五十錢位の漁獲をなして夕陽を赤銅の身體に浴びて歸港するを常とするが、最近の十日間は一日平均八圓合計八十圓に餘る鰯漁をなして若い漁夫達を

瞠着 たらしめてゐる其家庭は妻が十年前に死亡したので子供と共に居るが現在自分の孫が四十六人の多數に達し何處に行つても祖父さん／＼と言はれる幸福な身分俺は丁度十四歳の頃であつた伊井大老が櫻田門外で殺された當時初めて足袋と云ふ物を見たそれ迄小名濱の漁夫はそんな物は知らなかつた又別に俺には必要がなかつたのである今日迄の長命と壯健とは如何なる理由かと聞かれたつて別に變つた事はない只酒も煙草もやらず三度の食事も

粗食 で働く事にのみ夢中になつて此六尺の身體を維持してゐる、世間の人は俺を働かないでもいいと言つてゐるが俺は妻に死なれても性慾に變りないからこれに滿足する爲めに働かねばならないのだ」と凄い氣焔を吐いてゐた

平町上水道の

増水申請

書類一應却下

平町では好間川から取入れて居る平水道の現在飲料水量一、三一立方尺を二、六立方尺に増量する計畫で先に關係各水判組合から認可を得て其の代償として平町字北目三五番地ゝ先に用水池を設置し好間川から灌漑用として二立方尺を揚水し好間堰水利組合用水量に注入することゝなり縣に認可を申請したが平水道から正式の飲用水増量の申請が出て居ないので縣では一應却下することゝなつた

平町役場で

夏季衛生

平署と共力

平町役場當局では愈々夏期に入り各種傳染病が流行する頃となつたので例年の樣に平署並に衛生會と共共力全町に亘つて傳染病豫防思想の普及に努める筈で今六日全町に夏季衛生に關する注意書を配布した

父子共謀で

小娘を誘拐

草餅に賣る

平町字長橋町六三番地藥行商人島崎己之助(五八)は息子正吾(二三)と共謀し平町白銀町萬屋旅館女中石城郡田人村生れ緑川しめ(一七)を誘拐し中村町新町飲食店新茶屋事穗積ふさ方へ酌婦に賣りとばした外同樣手段で二名の娘を誘拐し新茶屋に酌婦に賣りとばさんとしてゐるのを五日中村署員が探知し捕縛した

「浪士」□東亞等持院映畫——廣瀬五郎監督、阪東太郎主演 由井正雪の大望を繼承し其成を現ふ浪士御杉越四郎は同志根地源太郎が目録御用金調達に邪寄せ、町家を脅かし其金を以て己れの快樂に耽してるのを苦々しく思ひ遂に源太郎等を懲罰して去つた、が彼等は自己の不始末を繕はんが爲め彼は脫藩者だ！裏切者だと言觸らした、或夜其四郎の身邊には同志達の制裁の刃が降つた、併し彼は裏切者と呼ばれたくは無かつた、茲に物凄い狂亂の争鬪は捲起つた。阪東太郎の其四郎、三井榮子の民代

縣議一行が

出福陳情

關係町村長と

別項鮫川堰復活問題につき關係町村長、並に井上、小野、草野、古川の四縣議は來る九日午前九時平發列車にて出福伊東知事に陳情する筈

平町の陪審員

資格者調査

約二千八百名

陪審法はいよ／＼來年度から實施されるので平區裁判所では陪審員候補者選定の任にある平町役場と連絡をとり有資權者調査及び名簿作製に忙殺されてゐるが平町のみの新有機者數は約二千八百人見當と見られてる。

二人組の若い者が 舊惡續々と露現

汽車中の惡事に運つき

平署嚴重調査中

磐崎村大字西郷字金山農山野邊久四郎(三四)同村農伊藤正雄(三七)の兩名は去月六日常磐線植田驛から上野發平着下り列車に乘車し湯本驛にて下車せんとした際上野驛から乘車した平町六ケ門居住佐々木クラが假眠してゐるのを奇貨として同人所有のチリメン女羽織二枚反物一反其の他見積價格百六十餘圓入りのバスケット一ケを竊取し同月十四日小名濱町本通新米前の石工貝沼丑造妻ミツに依賴し二十八圓で賣却し全部遊興に費消してゐた事を平署に探知され四日夜湯本町を徘徊中平署刑事のために逮捕され目下嚴重な取調を受けてゐるが既に前記外十六件の犯罪を自白したが猶餘罪頗る岐多に亘る見込であると

大日本消防

協會發會式

井上氏出席

平町消防組頭井上茂作氏等が去る大正十年以來主唱して來た全國消防協會發會式は來る十四日東京歌舞伎座に於て開會終つて永田町首相官邸に田中首相 招宴ある筈で協會々長は鈴木內務大臣を推載する筈で井上氏出席の筈

入山爭議公判

明後九日に開廷

石城郡湯本町入山炭礦勞動爭議の際騒擾罪に問はれた日本坑夫組合員田村勝美外十二名の第二回公判は九日午前十時から平區裁判所法廷で開廷辯護人として三輪壽壯氏出廷の筈

出來るだけ多く

電話架設の方針

加入登記者は別に

田村平局長語る

平郵便局の本年度特別電話申込心得、就ては昨報の通りであるが之に就き田村局長は語る『前年迄は申込の如何に關らず既に當局に於て割當口數を決定してあつた爲申込總口數に比し割當が意外の少口數にて公衆に不便を與へてゐたことは甚だしかつたが本年は申込數に依つて可及的に多數を架設なし得らるゝ樣改めつたからそうした不便は除々に緩和されてゆくと思ふ殊に大正五年から七年迄の間に申込をなし加入登記をなせる四十名に對し百ては割當口數から公益として一割の控除した殘餘を二分して無抽籤にて順次架設せしめ他の二分の一を抽籤により前記以外の申込者に架設せしむるものであると

兵事主任會

けふ平署樓上で

平警察署管內四町十八ケ村兵事主任會は今六日午後一時から平警察署樓上に於いて開催され海陸檢閱點呼執行に依る種々の協議をなした

農銀の半期成績

豫想以上の好實績で

純益二十九萬圓

本縣農工銀行の今年上半期は豫期以上の成績を擧げ二十九萬二千二百十七圓六十錢の純益金を擧げ、優に一割以上の配當可能であるが縣下銀行同盟會の決議に基き一分減の九分配當として重役賞與金も一分減とした今期の成績左の如し

▼當期總益金　八十九萬一千五百十六圓五十八錢

▼前期繰越金　七萬二百圓九十三錢

▼計金　九十六萬七百十七圓五十一錢

▼當期總損金　六十六萬九千四百九十四圓九十一錢

▼差引純益金　二十九萬二千二百十七圓六十錢也の處分左の如し

▼損失補塡準備金　二四、〇〇〇圓〇〇

▼配當平均準備金　六、〇〇〇、〇〇

▼第一配當金年　八七、五〇〇、〇〇

▼重役賞與金及交際費　五、五〇〇、〇〇

▼第二配當金年四分　七〇、〇〇〇、〇〇

▼特別積立金　一〇、〇〇〇、〇〇

▼後期繰越金　八九、二一七、六〇

平町の呉服屋 都々逸

小川郷　吉岡獨歩

△角力ちや大關　呉服ちや伊關　客は横綱土つかず

△婚禮仕度は　龜田屋よろし　千年萬年添ひ遂げる

△品が上等で　値段がやすく　愛嬌も吉田屋呉服店

△親切第一た客と　中野よいのが　自慢の呉服店

△品と値段と　親切ぶりが　三井揃ふた呉服店

△響き渡つた　勉强ぶりに　客も諸橋呉服店

△品のよいので　客足とまる　竹に雀の仙臺屋

かみそり

◆此頃料理屋で極く內々で事實お抱への藝者を置き出した世の中はよくしたもので、そんな家へ行くと義理でもその藝妓をかけないと女中の顏色が惡いのでお客のほうで遠慮するといふから、力を落すこともないサ

◆今度は置屋のほうで機關待合を始めて薄利多賣をやらうと計畫してるのもあるそうしてお客を自分の巣へくわへ込まうとは考へたものだ、一つ割引の回數券を出すことだね、干物と味噌汁の朝飯だけではイヤだせ

◆こうなつちやあ、折角分業に發達して來た花柳界も逆戻りして、ヤッパリ昔の料理屋附屬の藝者屋になつてしまうだらう、慾の突ッ張り合は衰微のもとだよ、皆んな臍に手を當てゝよつく考へるが好い、莫迦ッ、そこは臍の下ぢやないか。

時言

石城民政黨近く縣議候補者三名の選衡會を開くとある、身の程を知らねば先が怖くないと見ゐる

□

無力、無能信を郡民に失つた彼れにして此の盲勇あり、一髪千鈞を引く放れ業はやらない方が後に悔え無かるべし

□

鮫川堰の復活運動、大抵やる方も疲れたろうし聞く方も聞きあきた、出來る相談なら大概の所で納めて欲しいものだ

□

大日本消防協會いよ／＼發會の日迫る、井上平組頭の得意や、蓋し鶴に乘つて揚州に昇るものあらんか

平町田町
高久病院
電話五一三番
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
內科小兒科、外科花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

診察無料
如何なる重患でも直ちに癒る三丁目の大谷へ御出下さい
院長博士　敬白
大谷時計病院
電話一九番

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平町五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵金物問屋
久　釜屋商店
諸橋久太郎
電話九一番　二三九番
振替貯口金座東京一〇九五六番
確實敏捷は久の生命なり

齒科口腔一般
診療時間（午前七時ヨリ午後八時マデ）
但シ急患ハ此限リニアラズ
平町南町成田山前
鈴木齒科醫院
齒科醫　鈴木五郎

營業種目
內地材
材木各種、羽柄材各種
建築諸材請負
礦山用坑木其他諸材請負
外材部
米松、米杉、大角製材調達請負
其他
西　佐藤材木店
常磐線平町　新川町
電話　三三五番